

# 日本共産党の竹田えつ子です こんにちはニュース 議会報告

No.199 2022年10月5週



くらしのご相談事  
いつでもお声かけ  
ください。

## 県道の補修・除草・街路灯の 増設・中仙道の拡幅等を要望

### 県土事務所、誠実に対応

10月19日（水）秋山もえ県議（上尾市選出）をはじめ、北本・桶川・上尾・伊奈の各議員団と共に、県道の補修・除草・

### 中仙道の拡幅は、鴻巣市と計画を協議する

中仙道は、人形4丁目から神明1丁目間（3060m）を16mの道路幅にする計画で、2006年鴻巣市都市計画道路として決定されています。現在、鴻巣社前交差点が拡幅され、雷電1・2丁目間が少し広くなっています。今後の見通しと歩道のあり方について要望し、県の計画について聞きました。

県は、交差点付近を暫くは、各自自治体からの要望書を手渡す

### 加須鴻巣線生田塚1丁目歩道を 清掃し、冠水しないように対応

加須鴻巣線の生田塚1丁目「シンフォニー」整備工場の前、街路灯の増設、中仙道の拡幅などについて、北本県土事務所と要望懇談を行いました。

### 県道内田ヶ谷鴻巣線（中央・生田塚間）の路肩の補修、街路灯1機増設を約束



凸凹となっている路肩の補修を



「そば処おおつか」付近に街路灯の増設を

除草については多くの要望が出されており、年2回を基本に除草作業を進めたいとしました。

### 9月議会報告 竹田えつ子の一般質問より 敬老祝金支給事務の改善を

市、できるだけ負担なく支給が受けられるよう工夫し、正確な実務を行っていく  
敬老祝金とは、申請主義です。申請がなければ支給されません。手続きについて改善してほしいとの声を届け質問  
市は、多数の自治体では同様の方法で行われている。市民にとっても負担なく受けられるよう工夫し、引き続き正確な支給事務を行っていきたくと答えました。





# マイナ保険証って、 本当に必要ですか？

## 「健康保険証の廃止」に**反対**します！

政府は今、マイナンバーカードを全国民に所持させるため、カードに保険証機能を搭載した「マイナ保険証」を作成することを国民に呼びかけています。しかし、申込みが進まないため、全医療機関には2022年度中にカード読み取り機器の設置義務化を、保険者（健康保険）には、2024年度中に保険証を発行するかしない選ばせ、将来的には従来の保険証を原則廃止にする、という方針を打ち出しました。

法律では、カードの取得は国民の任意とされています。にも関わらず、保険診療という生命健康に関わるサービスの利用を阻害しかねない保険証廃止の方針を打ち出すことは、事実上のマイナンバーカード取得強制であり、国民皆保険の理念に逆行するものです。

個人情報番号に結びつけて一元管理しようとする「マイナンバー制度」には、個人情報の恣意的な収集や、情報漏洩の危険が指摘されています。政府には拙速なマイナンバーカード普及方針を撤回すること、少なくとも国会での審議をつくり、その是非について慎重に検討することを求めます。

### 医療機関からの声

- 現行の保険証提示による資格確認に問題は起きていません。多額の税金をつぎこむ無駄づかいは中止すべきです。
- 患者への手助けやマイナンバーカード紛失のトラブル、日々のシステム運用などにたくさんの負担がかかります。コロナウイルス感染症への対応でひっ迫している医療現場の体制の拡充にこそ力を注ぐべきなのに。



### 患者からの声

- 保険証が原則廃止となったら、マイナンバーカードを持たない人は公的医療保険がうけられなくなるのではと不安です。
- 保険者における保険証発行の選択制導入は、加入者に対してマイナンバーカードを取得するよう、圧力をかけることとなります。将来的に保険証が原則廃止となれば大きな不便とカード紛失の危険が付きまとうこととなります。



### 法律家からの声

- 保険証の廃止は、事実上マイナンバーカード取得の義務化に限りなく近いもの。マイナンバーカードの取得は任意とする法令に抵触するのみならず、国民皆保険を掲げる中で保険証を廃止するのは違法です。

